

くらサポ通信

発行 令和元年11月 7日

暮らしサポート成田

電話 20-3399

E-Mail: kurashi-narita@grace.ocn.ne.jp

知ってる?(暮らしサポート成田)

・何をしているの?

市民の皆さんから、色々なご相談をお受けしています。相談は、社会福祉士や精神保健福祉士の国家資格を有する職員が対応します。まず、電話やメールで概要を伺い、後日、細かい内容をお聞きして、必要な支援をご相談しながら、いっしょに考えていきます。必要に応じて、市役所やハローワーク等の関係機関と連携して、支援を行います。

・どこにあるの?

成田市商工会館の1階です。

国道51号線から、JR成田駅に向かって、成田市役所を左に見ながら、京成のガード下を通過して、次の信号の右前にあります



・どんな相談があるの?

いろいろな相談があります。特に多い相談は、「収入や生活費について」、「仕事について」や「住まいについて」です。

最近、「家族の引きこもりについて」相談も多くなっています。

◎こんな活動もしています。《フリーサロン》

・家から出られない ・社会に出るのが怖い
・何かやらなければと思っている。



居場所や仲間づくり

情報交換や、ゲームをして過ごします。

・前の仕事をやめてからブランクがある
・働いたことはないけど、仕事を探したい
と思っている



就労に向けた準備

職員が個別に相談を行い、就職情報提供を行います。

日時:毎月第2水曜日の午後開催。午後1時半～4時

会場:もいんぴあこうづ 2階会議室B

●参加費無料。参加申し込みは不要です。

●上記開催時間中に直接会場にお越しください。

裏面もご覧ください

こんな心配を抱えていませんか？



利用者の声

暮らしサポート成田のスタッフの皆様との出逢い 佐藤孝（仮名）27歳

私が暮らしサポート成田のスタッフの皆様に出逢ったのは、ちょうど3年前の9月です。3年前、私は腰のヘルニアになってしまい仕事を辞めざるをえなくなりました。当時住んでいた单身寮を出なければならなくなったとき、アパートを借りる事になりました。無職になってアパートを借りる事は大きなリスクでした。

その時、不動産屋さんで住宅確保給付金制度があることを知り、暮らしサポート成田に行ってそのお話を聞きました。私の相談担当の方がその制度の手続きと共に社会復帰に向けて色々支援してくれました。社会復帰に向けて就職活動をしましたが職歴が短いため内定を貰うことは困難でした。

何とか契約社員採用の会社に内定を頂くことが出来て仕事を始めました。一つ困難を乗り越えたと思っていたのも束の間で、今まで未払いだった住民税と国民年金料金を滞納してしまいました。原因はヘルニアになって仕事を退職してから病院に行って療養をして、貯金がそこをついてしまった事です。もう一つは、自分自身の不運を忘れる為に自暴自棄になっていたからです。

そこで暮らしサポート成田に相談をし、お金の使い方をもう一度見直し、滞納していた住民税等を全て支払う事が出来ました。支払いを進めていく中で、自家用車の事故等と不運に見舞われましたが、事故は示談解決し税金等も支払い完了になりました。

3年前の退職から色々不運な事が立て続けに起こりましたが、暮らしサポート成田のスタッフの皆様と相談し、不運な出来事に立ち向かって行くことが出来ました。相談だけではなく、社会福祉協議会の主催したサロンに参加させて頂き、色々な方と交流してとても楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

現在は、貿易関係の仕事に就いて充実した日々を送っています。暮らしサポート成田のスタッフの皆様の支えがなければ現在の私はいなかったと思います。

現在悩んでいる方々も私の経験談を見て立ち直って欲しいです。